

栃木いのちの電話チャリティコンサート

# 名曲アルバム コンサート

## ピアノ名曲ベストコレクション

NHK「名曲アルバム」が、コンサートとして実現！  
名曲ゆかりの地を撮影した美しい映像を背景に、  
ロシア功労芸術家の称号を持つドミトリエフの  
極上のピアノ演奏で構成された、今までにない  
コンサートです。名曲にまつわる興味深いお話し  
も交えて、選び抜かれた名曲の魅力を一層沸き  
立たせ、新たな感動をお届けします。

ラ・カンパネラ (リスト)

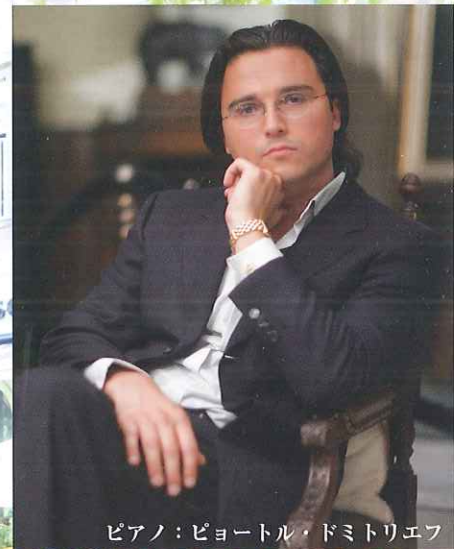
幻想即興曲 (ショパン)

トルコ行進曲 (モーツァルト)

トロイメライ (シューマン)

展覧会の絵～キエフの大門 (ムソルグスキー)

ほか



ピアノ：ピョートル・ドミトリエフ



司会：いちのへ友里

**2013年4月14日(日)**

**開演 14:00 (開場 13:30)**

**場所：栃木県総合文化センター メインホール**

**入場料金 (消費税込) 指定席3,500円・自由席3,000円**

**発売開始日 2012年12月5日(水) 午前10時より**

主催／社会福祉法人 栃木いのちの電話

財団法人 とちぎ未来づくり財団 一青少年の健全育成と県民文化の振興を目指します

後援／NHK 宇都宮放送局／下野新聞社／朝日新聞宇都宮総局／毎日新聞社宇都宮支局／読売新聞宇都宮支局／栃木放送／栃木とちぎテレビ／栃エフエム栃木

企画制作／一般社団法人 国際フェロシップ・アーツ

制作協力／NHK エンタープライズ

お問い合わせ／栃木県総合文化センター 文化振興課 〒320-8530 宇都宮市本町1-8 栃木県総合文化センター内

TEL 028(643)1010(平日8:30～17:15)

URL <http://www.sobun-tochigi.jp/>

プレイガイド 栃木県総合文化センタープレイガイド(午前10時～午後7時) 電話予約 028(643)1013

インターネット予約 <http://www.sobun-tochigi.jp/>

■下野新聞プレイガイド(東武宇都宮百貨店2階) 028-651-5255 ■宇都宮市文化会館プレイガイド 028-634-6244

■FKDショッピングプラザ宇都宮(3F) 028-623-5269 ■FKDショッピングモール宇都宮インターパーク(2F) 028-657-6534

【お願い／お断り】

○就学前のお子様の入場はご遠慮ください。○都合により曲目等が変更になる場合がありますので予めご了承ください。

○開演後にお越しの際には、ロビーにてお待ちいただく場合があります。○会場には駐車場がございません。公共交通機関をご利用ください。

栃木いのちの電話チャリティコンサート

# 名曲アルバム コンサート

NHK「名曲アルバム」は1976年以来今も放送を続けている長寿番組です。

名曲ゆかりの地に、作品にまつわる映像を求めて撮影の旅をし、美しい映像と解説で、広く親しまれ多くのクラシックファンを育ててきました。

その映像を見ながら実際に「生演奏で聴きたい」というリクエストから、このコンサートが実現しました。

作品が誕生した環境、作曲家が育まれた街、いままで何気なく聴いていた名曲が、視覚的に味わえ、新たな発見と感動に満ちています。

今回は「楽器の王様＝ピアノ」の名曲を集大成し、チェンバロから今日まで楽器として進化してきた“ピアノ”の魅力を存分に味わっていただきます。

日本国際コンクールに優勝し、ロシア功労芸術家の称号を持つピョートル・ドミトリエフの『ピアノ演奏』と、名曲にまつわる名曲アルバムの『映像』、心にしみる『お話し』の3つが交わり、五感で楽しむ【名曲の旅】に私達を招待してくれます。

## PROGRAM 演奏曲目

イタリア協奏曲 (J.S. バッハ)

トルコ行進曲 (モーツァルト)

悲愴～第2楽章～ (ベートーヴェン)

舞踏への勧誘 (ウェーバー)

ラ・カンパネラ (リスト)

幻想即興曲 (ショパン)

トロイメライ (シューマン)

楽興の時 第3番 (シューベルト)

愛のあいさつ (エルガー)

月の光 (ドビュッシー)

亡き王女のためのパヴァーヌ (ラヴェル)

キエフの大門～展覧会の絵 (ムソルグスキー)

ピアノ：ピョートル・ドミトリエフ

*Peter Dmitriew*

1974年モスクワで音楽家の家庭に生まれ、5歳よりピアノのレッスンを始める。7歳でモスクワ音楽院附属中央音楽学校に入学し、A.バクロフ氏に師事。8歳の時バッハの協奏曲へ短調を演奏しデビュー。1990年より高名なL.ナウモフ氏に師事。1992年モスクワ音楽院に入学し、2000年同校大学院を修了する。在学中の1995年、第6回日本国際音楽コンクールで優勝し、メディアの注目を集めるようになる。特にNHKがテレビで取り上げ、彼にとって初めてのCDもリリースされた。

2006年ロシア政府より「功労芸術家」の称号を与えられる。

これまでに指揮者ではV.フェドセーエフ、秋山和慶、M.アイヒェンホルツ、N.アレクセーエフ、S.フリードマンなど、オーケストラでは東京フィルハーモニー交響楽団、ザグレブ・フィルハーモニー管弦楽団、モスクワ放送交響楽団、東京交響楽団などと協演している。

CDにはラフマニノフのピアノ協奏曲第4番とパガニーニの主題による狂詩曲、プロコフィエフのソナタ第8・9番とトッカータなどがある。ロシアはもとよりヨーロッパ、日本、韓国などで精力的に演奏活動を展開している。



司会：いちのへ友里

東京外国語大学ロシア語科卒業。ロシア国営ラジオ局で2年間アナウンサーとして勤務し、インタビュー番組や音楽番組、スポーツ番組を担当する。帰国後も、各局のテレビ・ラジオでナレーションやレポーターをこなす。現在は、新聞・雑誌などでエッセイを執筆するなど多方面で活躍中。

